授業科目等の概要

（医療専門課程　理学療法学科　夜間部）２０２０年度

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			心理学 Psychology	心理学の基本的な考え方を学び、心理テストなども通して、人間や自分についての理解を深めます。	1年	30	2	○			○			○	
○			生物学 Biology	解剖学・生理学の履修に必要となる生物学の基礎知識について習得します。	1年	30	2	○			○			○	
○			情報科学 Information Science	コンピュータの基本的な操作方法を学び、ワード、エクセルなどの基本的ソフトウエアの使用方法を習得します。	1年	30	2	○			○			○	
○			倫理学 Ethics	医療職につく者として必要となる、「命」についての理解を深めるため、生と死について理解ます。	1年	30	2	○			○		○		
○			英語 English	日常的な英会話に慣れ、診療場面などでの英会話について学び、医学的な英単語を習得します。	1年	30	2	○			○			○	
○			保健体育 Physical Education	主にスポーツ傷害について理解します。	1年	30	2		○		○			○	
○			人間関係論 human relations	良好な人間関係の構築を目的に人間関係やコミュニケーションについて習得します。	1年	30	2		○		○			○	
○			解剖学Ⅰ Anatomy Ⅰ	人体の筋骨格系の構造について習得します。	1年	60	4	○			○			○	
○			解剖学Ⅱ AnatomyⅡ	人体の神経系・感覚器系の構造について理解します。	1年	60	4	○			○			○	
○			解剖学Ⅲ AnatomyⅢ	人体の内臓器系の構造について理解します。	1年	30	2	○			○			○	

○			触察実習 Palpation	体表から骨・筋を観察し、触れる実習を行います。	1年	30	2			○	○		○		
○			基礎医学セミナーⅠ Seminar of the Basic Medical Sciences Ⅰ	臓器別に解剖、生理の枠を超え学習し、身体の仕組みを学習します。	2年	30	2	○			○			○	
○			基礎医学セミナーⅡ Seminar of the Basic Medical Sciences Ⅱ	運動器や神経系の仕組みを理解し、その知識を表出できるよう習得します。	2年	30	2	○			○		○		
○			基礎医学セミナーⅢ Seminar of the Basic Medical Sciences Ⅲ	内臓系の仕組みを理解し、その知識を表出できるよう習得します。	3年	30	2	○			○		○		
○			機能解剖学 Functional Anatomy	解剖学で学んだ人体構造の知識をもとに、その機能や病態像について理解します。	2年	30	2	○			○		○		
○			生理学 Physiology	理学療法士に必要な人体の機能（筋・神経、呼吸・循環、消化・吸収など）について理解します。	1年	60	4	○			○			○	
○			運動生理学 Exercise Physiology	運動や動作時の呼吸・循環機能について理解し、またその変化について理解します。	2年	30	2	○			○			○	
○			運動学Ⅰ（講義） KinesiologyⅠ	人体の各関節の運動について習得します。また姿勢や歩行などについても理解を深めます。	1年	60	4	○			○		○		
○			運動学Ⅱ KinesiologyⅡ	人体の各関節の運動について習得します。また姿勢や歩行などについても理解を深めます。	2年	30	2	○			○		○		
○			人間発達学 Human Development	人間発達の各段階に適切に対応できるように、出生から成人に至るまでの心身の成長過程を理解します。	2年	30	2	○			○		○		
○			病理学 Pathology	組織・細胞などの形態学的な病変について習得します。	2年	30	2	○			○			○	
○			臨床心理学 Clinical Psychology	身体的な疾病ばかりでなく、心の病についても理解を深め、心身ともに援助するための知識を理解します。	2年	15	1	○			○			○	
○			内科学 Internal Medicine	理学療法士に必要な内科的疾患の病態・診断・治療について理解します。	2年	30	2	○			○			○	
○			整形外科学 Orthopedics	理学療法士に必要な整形外科的疾患の病態・診断・治療について理解します。	2年	60	4	○			○			○	

○			神経内科学 Neurology	理学療法士に必要な神経内科的疾患の病態・診断・治療について理解します。	2年	30	2	○			○			○	
○			精神医学 Psychiatry	理学療法士に必要な精神疾患の病態・診断・治療について理解します。	3年	30	2	○			○			○	
○			小児科学 Pediatrics	理学療法士に必要な小児疾患の病態・診断・治療について理解します。	3年	30	2	○			○			○	
○			老年学 Gerontology	高齢者の特性や、高齢者に特徴的な疾患の病態・診断・治療および予防について理解します。	3年	15	1	○			○		○		
○			理学療法関連学Ⅰ Related to PT Ⅰ	理学療法士に必要な栄養や救急救命について習得します。	1年	15	1		○		○			○	
○			理学療法関連学Ⅱ Related to PT Ⅱ	理学療法士に必要な薬理や医用画像について習得します。	2年	30	2		○		○			○	
○			臨床医学セミナー Clinical Medicine Seminar	疾患の成り立ちを理解し、その知識を表出できるよう習得します。	4年	30	2	○			○		○		
○			ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ概論 Introduction to Rehabilitation	リハビリテーションの歴史や概念などを理解し、また障害や保健医療制度についても理解します。	1年	30	2	○			○		○		
○			チーム医療論 Team medicine	多職種連携について習得します。	1年	15	1		○		○			○	
○			地域包括ケアシステム論 Area comprehensive care system	地域包括ケアシステムの考え方と実際について習得します。	2年	15	1	○			○			○	
○			社会保障制度論 Social Security	社会保障の体系について学び、医療保険などの理解を深めます。	1年	30	2	○			○		○		
○			理学療法概論 Introduction to PT	理学療法の歴史・定義などについて学び、関連法規や業務内容についても知り、職業理解を深めます。	1年	30	2	○			○		○		
○			臨床運動学 Clinical Kinesiology	運動学で学んだ知識・動作分析技術をもとに、運動障害や異常動作の分析を理解します。	2年	30	2	○			○		○		
○			理学療法研究法 Research in PT	研究の意義や必要性、レポートの作成方法や症例・研究発表の方法を理解します。	4年	30	2	○			○		○		

	○		国際理学療法演習 International PT	先進的な海外の理学療法を現地で習得します。 海外での理学療法の現状を習得します。	2年	15	1		○			○	○			
	○		国際理学療法学 International PT	海外での理学療法の現状を習得します。	2年	15	1	○			○		○			
○			理学療法教育・職場管理論 Education & Management	医療・福祉現場における教育や保健制度、職場管理、職業倫理について習得します。	3年	30	2	○			○		○			
○			理学療法評価学Ⅰ Evaluation of PT Ⅰ	理学療法評価の考え方やその流れについて習得します。また形態測定、関節可動域測定法などの評価技術についても身に付けます。	1年	30	2		○		○		○			
○			理学療法評価学Ⅱ Evaluation of PT Ⅱ	徒手筋力検査法や整形外科テスト法などについて学び、実技を通してそれらの技術を習得します。	2年	60	4		○		○		○			
○			理学療法評価学Ⅲ Evaluation of PT Ⅲ	神経学的な検査や疾患に応じた検査法を習得します。	2年	60	4		○		○		○			
○			理学療法評価技術統合演習 Integrated seminar to evaluation of PT	障害像を把握するために必要な検査を抽出し、検査結果から障害像を把握することを習得します。	3年	30	2		○		○		○			
○			理学療法評価理論 PT evaluation theory	各検査の意義や方法の詳細について理解します。	3年	30	2	○			○		○			
○			画像評価学 Diagnostic imaging	理学療法士に必要な画像評価法を習得します。	3年	30	2	○			○		○			
○			運動療法技術総論Ⅰ Practice of Therapeutic Exercise Ⅰ	各種運動療法技術について学び、講義と実技を通して身に付けます。様々な疾患に適応となる技術も習得します。	1年	30	2		○		○		○			
○			運動療法技術総論Ⅱ Practice of Therapeutic Exercise Ⅱ	各種運動療法技術について学び、講義と実技を通して身に付けます。様々な疾患に適応となる技術も習得します。	2年	30	2	○			○		○			
○			物理療法学 Physical Agents	物理療法の概念や、各種物理療法機器の適応・禁忌を学び、実技を通して機器の使用方法を習得します。	2年	60	4		○		○		○			
○			日常生活活動論 Activities of Daily Living	日常生活活動の概念や支援機器について理解します。また、その評価・治療技術を習得します。	2年	60	4		○		○		○			
○			義肢・装具学 Prosthetics and Orthotics	義肢・装具の構造と機能について理解し、各疾患の適応について習得します。	3年	60	4		○		○			○		

○			骨関節障害 Orthopedics	骨関節疾患に対する理学療法評価・治療について理解を深めます。	3年	60	4		○		○			○	
○			脳血管障害Ｂ Neurology B	脳血管疾患に対する理学療法評価・治療について理解を深めます。	3年	60	4		○		○			○	
○			脊髄障害 Myelopathy	脊髄疾患に対する理学療法評価・治療について学び、技術を習得します。	3年	15	1	○			○		○		
○			内部障害 Internal Medicine	呼吸・循環・代謝疾患を中心に内部障害に対する理学療法評価・治療について習得します。吸引の演習を行います。	3年	60	4		○		○			○	
○			小児障害 Pediatrics	小児に対する理学療法評価・治療について習得します。	3年	30	2		○		○		○		
○			神経筋疾患・ガン Neuromuscular disease & cancer	神経筋疾患やガンに対する理学療法評価・治療について習得します。	3年	30	2	○			○			○	
○			予防 Prevention	予防理学療法について習得します。	3年	30	2	○			○		○		
○			動作分析論 Motion analysis	動作・姿勢観察、から分析の過程を学び、その記載方法を含めて実施できるよう習得します。	2年	60	2		○		○		○		
○			理学療法課程論 Physical therapy process	理学療法過程について、理解を深めます。	4年	60	4		○				○		
○			理学療法関連技術論Ⅰ Related to PT technique Ⅰ	トランスファーや問診など理学療法を行う上で必要な実技やコミュニケーションを実施できるよう実技を行います。	1年	30	2			○	○		○		
○			理学療法関連技術論Ⅱ Related to PT technique Ⅱ	トランスファーや問診など理学療法を行う上で必要な実技やコミュニケーションを実施できるよう実技を行います。	2年	30	2			○	○		○		
○			理学療法関連技術論Ⅲ Related to PT technique Ⅲ	トランスファーや問診など理学療法を行う上で必要な実技やコミュニケーションを実施できるよう実技を行います。	3年	30	2			○	○		○		
○			地域理学療法学 Community-based PT	地域理学療法の意義・現状について習得します。	3年	30	2	○			○		○		
○			地域保健・福祉・生活環境論 Health & Welfare & Environment	保健・福祉の概念を知り、関連法規についても習得します。社会的な生活環境の理解を深めます。	3年	30	2		○		○		○		

○			臨床実習Ⅰ Clinical Practice Ⅰ	臨床現場の見学や基礎的な体験を通じて理学療法士の仕事を理解することを目標とします。	1年	40	1			○		○	○		
○			臨床実習Ⅱ-1 Clinical Practice Ⅱ-1	理学療法検査を安全、正確に行えるよう臨床現場で学習します。	3年	80	2			○		○	○		○
○			臨床実習Ⅱ-2 Clinical Practice Ⅱ-2	臨床実習指導者のもと、障害像の理解を行うよう検査・評価を経験します。	3年	160	4			○		○	○		○
○			臨床実習Ⅲ-1 Clinical Practice Ⅲ-1	臨床実習指導者のもと、理学療法業務全般について経験し、習得します。	4年	560	14			○		○	○		○
○			臨床実習Ⅲ-2 Clinical Practice Ⅲ-2	訪問リハビリや通所リハビリの見学を通して、介護保険分野の理学療法士の役割を理解します。	4年	40	1			○		○	○		○
○			国家試験対策講座 Seminar for National Examination	国家試験過去問題などを解答・解説し、国家試験の傾向・対策を習得します。	4年	120	8	○			○		○		
合計				72科目	単位時間　3250（　176　単位）											

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
履修すべき学科目のうち、履修を認定されない学科目（不合格）が1科目以上あれば、原則進級・卒業できない。	１学年の学期区分	２期
	１学期の授業期間	１５週

（留意事項）
１　一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合
２　企業等との連携については、実施要項の３（３）の要件に該当する授業科目について○を付すこと。